



上小っ子

一人一人を大切に協働する授業づくり 中学年研究授業

本校は、本年度、山梨県教育委員会より「新たな学びの姿に向けた授業改善推進事業推進校」に指定されています。また、本校の本年度の学校経営方針「一人一人を大切に、協働すること」を授業づくり・学級づくりにおいて各学級・学年で具体化に努めています。ICTの利活用を図り「個別最適な学び(自分でがんばる学び)」と「協働的な学び(みんなでがんばる学び)」の一体的な充実を図った児童主体の授業づくりにチャレンジしています。

9月20日(金)の5校時には、3年1組担任の小尾彩乃教諭が国語の研究授業を行いました。当日の授業は、国語「食べ物のひみつを教えよう」の学習で、自分で選んだ材料について調べ、調べた内容を整理することを目標にしました。子どもたち一人一人が、誰とどうやってまとめるか、自分で学習プランを立てて学習を進めました。本校の教職員だけでなく、山梨県教育委員会の先生方、都留文科大学の先生が見守る中、一人一人が集中して一生懸命に学ぶ姿、友だちと力を合わせて学習する姿が、たくさん見られました。本校は、児童一人一人を大切に、協働して学び合う、児童主体の授業づくりにチャレンジしています。



5年生移動教室 「チャレンジ・友情・協力・責任～気づき考え行動すること～」

5年生は、9月14(木)・15日(金)に県立ハッ岳少年自然の家で「移動教室」を行いました。

学年テーマ「チャレンジ・友情・協力・責任～気づき、考え、行動する」のもとに、5年生の一人ひとりの大きな成長につながる2日間になりました。1日目は、ハッ岳の大自然の中で、仲間と協力して絵図ハイク、ナイトハイクを楽しみました。仲間との絆が一層深まる経験になりました。2日目は、ハッ岳高原の中で「朝のつどい」から始めました。朝食をしっかり食べて「冒険ハイク」に挑戦しました。「冒険ハイク」の様々なチャレンジポイントも仲間と協力して乗り越えていきました。ゴールしたときには、どのグループも大きな達成感を味わうことができました。2日間を通して、5年生の子どもたちは一段とたくましくなりました。



6年生 八重山学習

6年生は9月19・20日に、総合的な学習の時間の「上野原小の宝 八重山を地域の宝として地域に発信しよう」の学習で、八重山プログラムの学習でこれまで指導して頂いている学校運営協議会委員の中込一雄先生と共に、八重山登山に出かけました。中込先生から八重山の動植物について学び、6年間学んできた八重山の自然の素晴らしさを改めて体感する機会となりました。6年生は、6年間の八重山学習の集大成としてこれまでの学びを発信する活動を進めていきます。



3年生 秋の校外学習

3年生は、9月22日(金)に甲州市にある「ぶどうの国文化館・宮光園」「一古園」「桔梗屋(信玄餅工場)」に秋の校外学習に出かけました。社会科の学習を発展し、山梨県内の地域産業(農業・工業)の様子を見学し、人々の生活との関連を考える機会とするをねらいました。子どもたちは、ぶどうづくりについて学んだり、実際にぶどうの収穫を体験したり、また、信玄餅のできる過程を学んだり、楽しく学習をする様子が見られました。集団行動の約束やマナーを守ってしっかり学習することができました。

